

平成28年度 第3回 岡山県和牛改良委員会資料

日時：平成29年2月14日 13:00～

場所：全農岡山県本部総合家畜市場 会議室

岡山県農林水産部畜産課

農林水産総合センター畜産研究所

平成28年度 第3回 岡山県和牛改良委員会
次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

1) 直接検定終了牛の措置について

2) 後代検定終了牛の措置について

3) 和牛ゲノミック評価の実用化について

4) 第11回全国和牛能力共進会について

5) その他

4 閉 会

1) 直接検定終了牛の措置について

名号 (生年月日)		糸花新英 (H27. 12. 7)																			
血統	父名	新初英																			
	母名	いとはな11の8																			
	母の父名	糸藤 (岡山)																			
	母の祖父名	平茂勝																			
検定セト番号		28-2																			
検定期間		H28. 8. 2	~ H28. 11. 22																		
検定成績	DG	1.05 kg	《C》																		
	365日補正	429.7 kg	《B》																		
	得点	83.2 点	《B》																		
体型 (終了時)	体高	124.6 cm	0.5 σ																		
	胸囲	170.0 cm	0.8 σ																		
	胸深	61.5 cm	0.5 σ																		
	尻長	49.0 cm	0.8 σ																		
	かん幅	44.0 cm	0.8 σ																		
	H28.11.22	<p>体型グラフ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>測定値 (cm)</th> <th>標準値 (σ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体高</td> <td>124.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>胸囲</td> <td>170.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>胸深</td> <td>61.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>尻長</td> <td>49.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>かん幅</td> <td>44.0</td> <td>0.8</td> </tr> </tbody> </table>			項目	測定値 (cm)	標準値 (σ)	体高	124.6	0.5	胸囲	170.0	0.8	胸深	61.5	0.5	尻長	49.0	0.8	かん幅	44.0
項目	測定値 (cm)	標準値 (σ)																			
体高	124.6	0.5																			
胸囲	170.0	0.8																			
胸深	61.5	0.5																			
尻長	49.0	0.8																			
かん幅	44.0	0.8																			
育種価		母牛推定 (第44回)	ランク	《本牛期待》																	
	枝肉重量	80.903 kg	A1	《A3》																	
	ロース芯面積	7.611 cm ²	C	《B1》																	
	バラ厚	0.550 cm	C	《C》																	
	脂肪交雑	1.368	B1	《B1》																	
コメント	<p>①岡山系69%、気高系25%、気高系6%で作出。</p> <p>②本牛は岡山系の濃い雄牛で、体幅、体伸に優れる。</p>																				
処置 (案)	選抜																				

2) 後代検定終了牛の措置(案)について

1) 名 号 新高水 (黒原5609 体型得点83.7)

①生年月日 H23年3月21日

②血 統

父：新糸藤 父の父：糸藤(大分)
 父の母：しんはつひめ1 父の祖父：利花
 母：たかみず81 母の父：平茂勝
 母の母：たかみず8 母の祖父：利花

③検定期間

開始：平成26年6月18日～終了：平成29年8月

④枝肉成績及び育種価

区分(県)	頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪	脂肪交雑
枝肉成績	12/18	29.5	484.6	62.4	7.6	2.9	7.1
育種価	4/18	—	40.8 (B2)	14.8 (5%)	0.95 (A3)	-0.32 (B2)	1.96 (3%)

⑤措置及び理由

措 置：保 留

理 由：

これまでに検定は12頭が終了して、肉量、肉質ともに成績は良好である。
 残る6頭の成績を見ながら今後判断したい。

2) 名 号 美咲秋藤 (黒原5611 体型得点83.6)

①生年月日 H23年12月19日

②血 統

父：茂 洋 父の父：茂 勝
 父の母：こざさ 父の祖父：糸晴波
 母：第8あきふじ 母の父：第2富藤
 母の母：あきふじ 母の祖父：第6藤森

③検定期間

開始：平成26年8月21日～終了：平成29年6月

④枝肉成績及び育種価

区分(県)	頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪	脂肪交雑
枝肉成績	11/13	28.8	468.8	56.0	6.8	2.9	6.5
育種価	4/13	—	44.3 (B2)	10.99 (A3)	0.18 (C)	-0.42 (B2)	1.66 (A2)

⑤措置及び理由

措 置：廃用淘汰

理 由：

肉質、肉量の改良を目的に、宮城県から広域後代検定事業で「茂洋」の精液を導入し、
 県内の岡山系の濃い母牛と交配して作出した。

これまでに検定は11頭が終了して、肉量、肉質ともに成績は芳しくなく、検定途中
 であるが、作出目的には達しない能力と見込まれるので、廃用淘汰することとしたい。

また、本牛は家畜改良事業団との協力検定種雄牛で事業団検定も実施した。事業団の選抜会議は平成 29 年 2 月 22 日を予定しているが、現状では事業団の検定結果も芳しくないことから、淘汰の意思を伝える。

⑥家畜改良事業団が実施した検定成績

区分(事)	頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪	脂肪交雑
枝肉成績	18/18	29.7	467.4	57.0	7.5	2.4	5.5

3) 和牛ゲノミック評価の実用化について

【背景・目的】

現在、和牛産肉能力の改良指標として育種価評価を取り入れているが、産子の成績を得て評価するまでに時間がかかること、後継牛選抜の指標(期待育種価)としては正確度が十分でないこと等の課題があった。

遺伝子解析による評価と従来の育種価評価との相関について検証され、高い相関が得られており、これまでの育種価の課題を改善できることから、実用化に取り組み、改良を促進する。

【平成29年度の計画】

概 要

育種価未判明の雌牛を対象に DNA サンプルを収集して、産肉能力のゲノミック評価を行う。評価結果をもとに、能力の高い雌牛の選抜・保留を促進して、育種改良を推進する。

内 容

- (1) 評価対象牛：子牛登記または登録書発行済みで育種価未判明の雌牛
- (2) 検査材料：尾房の毛根100本以上
- (3) 評価予定頭数：500頭以内
- (4) 評価の委託先：一般社団法人 家畜改良事業団 家畜改良技術研究所
- (5) 評価結果開示：サンプル送付からおよそ2ヵ月での結果開示を想定
結果は枝肉6形質について個々にA～Dのランク付け及び評価数値で表示(別添)
- (6) 材料収集方法：子牛生産検査等の訪問時に対象牛から採取し研究所へ送付
- (7) 評価対象牛の地域別頭数